

令和7年度町長訓示

日時 令和7年4月1日 午前8時30分

場所 津幡町役場 201会議室

おはようございます。令和7年度が今日からスタートでございます。皆様には辞令をお渡しさせていただき、暫くは落ち着かない日々が続くかもしれませんが、1日でも早く新しい職場でしっかりと仕事をしていただきますようお願いいたします。

新規採用職員の皆様は、今年沢山いらっしゃいますが、1日でも早くそれぞれの部署での戦力となっていただきますよう心からお願いをさせていただく次第でございます。

令和7年度は本町で色々な事業がありますが、まず1番大きな計画のものは、津幡駅東口整備事業で、東西自由通路や東口の整備に加え、旭山工業団地に繋がる道路も1日でも早く実施したい事業でございます。これらが全て完了すると、本町の人口は4万人をゆうに超える可能性があると思っております。そして、いつになるか分かりませんが、その時の町長は単独市制を目指す宣言をしていただければ有難いと思っております。

公立河北中央病院は、今年度中には移転先が概ね決定する予定でございます。5年以内に新しい建物を建てたいと3月の議会で答弁させていただきましたので、それに向けて皆様の努力をお願いしたいと思っております。

体験型観光交流公園については、1日でも早く多くの方に公園内で色々な体験をしていただきたい思いでもありますし、また、倶利伽羅不動寺西之坊鳳凰殿への道路の途中の大きな空き地に何か面白いものができるか副町長を含め話し合いをさせていただいているところでございます。私は、その場所に子供たちが喜ぶような、いちご園を作ることができないかと考えているところでございます。さらには、津幡駅と倶利伽羅駅間の倶利伽羅新駅についても、できるだけ1日でも早く具体的に話を進めたいと思っております。ご理解をいただきまして、皆様の大きなお力添えをいただきますよう心からお願いをさせていただきます。

大坪地区工場用地の区画は全て埋まりそうだと聞いており、1日でも早く東荒屋の工場団地の事業に取り組んでいただいて、多くの企業誘致に繋がる場所になれば良いと思っています。

まだまだ、本町は発展途上の町であると思いますし、津幡町の可能性を皆様にしっかりと引き出していただきまして、この町を素晴らしい町に、そして町民の皆様が住んで良かったと実感できる町に皆様の手でしていただければと思っております。

今年度も大きな力を発揮いただきまして、津幡町民の安全安心、福祉向上に繋がるような仕事をしていただきたいと念じながら年度始めの挨拶とさせていただきます。今年度もよろしくお願いいたします。